

横浜国立市民病院研修医の新型コロナウイルス感染について

4月1日に陽性が確認された、横浜国立市民病院研修医A（本市34例目）の同僚の研修医Bが、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。研修医Bに症状はありません。

1 研修医Bに関する情報

- (1) 年代：20代
- (2) 性別：男性
- (3) 職業：研修医
- (4) 居住地：横浜市
- (5) 経過：3月27日 研修医A及び研修医Bを含む20名で会食
3月28日から29日 勤務なし
3月30日 勤務
3月31日 勤務なし
4月1日 勤務日ではないが、研修医Aの濃厚接触者として検体採取し、その後自宅待機
4月3日 PCR検査結果が陽性と判明
※上記の間、発熱、咳等の症状はありません。

(6) 濃厚接触者

- 3月30日に診察を行った患者1名
 - 3月29日に会食を共にした、医師1名、放射線技師3名、看護師2名。
- なお、濃厚接触者については、現時点で発熱・呼吸器症状はありません。

2 研修医A（本市34例目）の濃厚接触者の健康観察状況（4月4日12:00現在）

(1) 研修医45名

行動履歴を確認した結果、研修医Aの濃厚接触者は44名でした。その44名に対してPCR検査を実施。うち本日発表の研修医B1名が陽性（無症状）、他はすべて陰性。

(2) 指導医4名

PCR検査の結果、全員陰性を確認。

(3) 患者

ア 入院患者3名

PCR検査の結果、全員陰性を確認。

イ 救急外来で診療にあたった患者4名

4名ともPCR検査実施中。

※なお、濃厚接触者については、14日間の健康観察を行っています。

3 市民病院としての対応

感染防止対策の徹底を図りながら、診療を継続していきます。

お問合せ先

医療局病院経営本部市民病院総務課長 岸田 純也 Tel 045-331-7721